

第13回中部ライフガードTEC2025 開催結果

来場者数

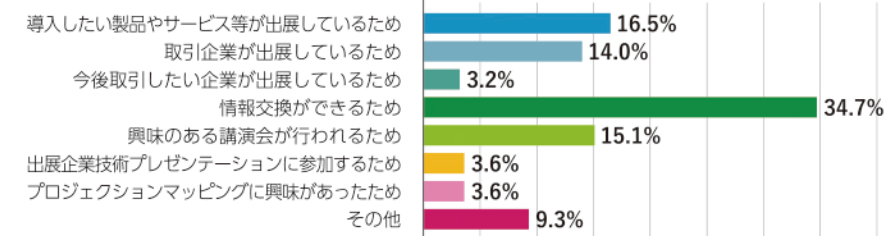
8,689名

[2日間合計 / 1日目:4,047名、2日目:4,642名]

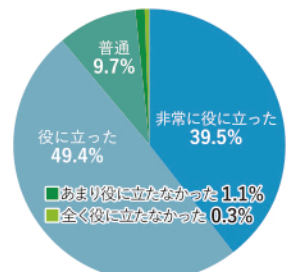
出展規模

188小間・土間

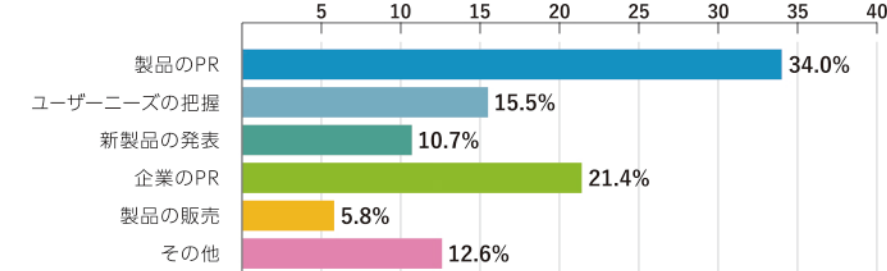
来場目的



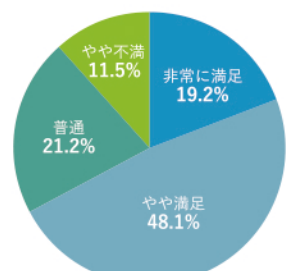
本展に対する感想



出展目的



総合評価



来場者分類

出展者アンケート

2025年 出展者一覧

- アイコム株式会社
- 愛知県防災安全局・あいち防災リーダー会
- 愛知工業大学/サンリットアウトメーション株式会社
- 一般社団法人明日への架け橋
- 株式会社イズライフ
- 泉株式会社
- 岩手県産株式会社
- 株式会社生方製作所
- エアロセンス株式会社
- 株式会社エアアシストサービス
- 株式会社エス・アイ・シー(松阪北部商工会)
- 株式会社エスエム/加賀テック株式会社/株式会社セイケン
- 株式会社NHKテクノロジー
- 株式会社エンコーポレーション
- オールサム株式会社
- 尾西食品
- 株式会社オンスカンパニー
- 株式会社可門プリンタ
- 有限会社川端工業
- 株式会社関電工
- 株式会社キザキ
- 株式会社クリエイティブ/CREATE PRO (THAILAND)
- 株式会社KEIKAコーポレーション
- 経済産業省 中部近畿産業保安監督部
- KDDI まとめてオフィス株式会社
- 株式会社KHエンジニアリング
- KGホールディングス株式会社
- KTX株式会社
- 株式会社建設システム
- 国土交通省 東北地方整備局 (協力:公益社団法人3.11メモリアルネットワーク)
- 国土地理院中部地方測量部
- 株式会社コプロ
- 災害対策研究会
- さなだ総合リサーチ
- 株式会社サニックスエンジニアリング
- CBCグループ
- 自衛隊愛知地方協力本部名古屋出張所
- 株式会社システムサポート
- ジャイワット株式会社
- 株式会社城山
- 進栄電子株式会社
- 株式会社真照
- 株式会社新日本エントランス
- 新富士パーナー株式会社
- 水害対策の株式会社ケビ
- 株式会社SUZUKAKU
- 総務省 東海総合通信局
- 第四管区海上保安本部
- ダイレクトカーズ
- 一般社団法人DRCT「災害復興協力チーム」
- 株式会社タナカ
- WTP企画株式会社
- 中日新聞社
- 中部管区警察部 情報通信部
- 商人フロンティア株式会社
- テレネット株式会社
- 東和航空輸送株式会社
- 独立行政法人都市再生機構
- トヨタ株式会社
- 株式会社トライアングル
- 株式会社トリニティー
- 内外物産株式会社
- 中西商事株式会社
- 名古屋工業大学
- 名古屋工業大学 北川啓介研究室
- 名古屋工業大学 高度防災工学研究センター
- 名古屋環境局/愛知トヨタ
- 名古屋市住宅都市局 耐震化支援課/愛知県建築局 公共建築部住宅計画課
- 社会福祉法人名古屋市 総合リハビリテーション事業団 なごや福祉用具プラザ/アビリティーズ・ケアネット株式会社/新光産業株式会社/株式会社メディエコーラボ/株式会社モリタ
- 名古屋市 緑政土木局
- 名古屋大学 減災連携研究センター
- 名古屋地方気象台
- 一般社団法人 72時間サバイバル教育協会
- 一般社団法人 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議
- 株式会社ニチゴウ
- 日鉄物産ワイヤ&ウェルディング株式会社
- 日本建設機械施工協会 中部支部 (株式会社ダイワテック)
- 一般社団法人日本建設業連合会 中部支部
- 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 中部支部
- 株式会社/ピタス
- 白山工業株式会社
- 株式会社BCPJAPAN
- P-tech株式会社
- 株式会社日孝T&K
- FREEatsフリース/株式会社グランデックス
- 吉野電気株式会社
- Bread Wonder Factory まもるんパン
- 株式会社プロアシスト
- 株式会社ベジタルアドバンス
- NPO 法人防災自助普及委員会
- 豊和工業株式会社
- 株式会社ホベイロ
- Honda
- 株式会社マルニシ
- 一般社団法人マンション管理業協会 中部支部
- ミホ工業株式会社
- 株式会社meito
- 有限会社南機械製作所
- 株式会社モビリティプラス
- 株式会社ヤマックス
- ヤマハ発動機株式会社
- 株式会社有和(松阪北部商工会)
- リンレイテック株式会社
- 認定NPO法人レスキューズストックヤード
- レフィシア株式会社
- 株式会社ワン・ステップ

第14回 中部ライフガードTEC 2026 防災・減災・危機管理展

出展のご案内

会期 2026年11月19日(木)-20日(金)
 防災・減災・危機管理に寄与する技術・製品・サービスを幅広く募集します。



会場 名古屋市国際展示場 第1展示館 (ポートメッセなごや)
 「第15回次世代ものづくり基盤技術産業展TECH Biz EXPO 2026」、「建設技術フェア2026 in中部」と同時開催

主催 名古屋国際見本市委員会
 構成：名古屋市、愛知県、名古屋商工会議所、(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター、(公財)名古屋産業振興公社

共催 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議
 [事務局:国土交通省 中部地方整備局]

(公財)名古屋産業振興公社

お問合せ 中部ライフガードTEC事務局(名古屋国際見本市委員会)
 〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目6番3号 名古屋中小企業振興会館5階
 TEL:052-735-4831 E-mail:lifetec@nagoya-trade-expo.jp

[出展のお申込みはWEBから!] 中部ライフガードTEC 2026 検索

同時開催 次世代ものづくり 基盤技術産業展 TECH Biz EXPO

同時開催 建設技術フェア 2026 in 中部

第14回中部ライフガードTEC2026 防災・減災・危機管理展 開催趣旨

災害大国である我が国は、これまで多くの自然災害に直面してきました。とりわけこの地域では、国難級の災害といわれる南海トラフ地震の発生が切迫しており、事前対策の構築が極めて重要となっています。さらに、インフラの老朽化や高齢化社会等、発災時の課題は多くあり、これらを乗り越えるためには、各人が「防災・減災」を自分事として捉え、理解し、真剣に取り組むことが不可欠となります。

今年で第14回となります本展は、災害時に命を守ることはもちろん、その後の生活を支えるために必要な備えについて社会全体で取り組むことを目標に、南海トラフ地震対策中部圏戦略会議と協力し開催いたします。「防災・減災・危機管理」に向けて役立つ製品や技術、サービスの紹介に加え、企業や社会の防災力・危機管理能力の向上と、関連産業の振興を図る場となるよう尽力いたします。

2026年は、災害対策の司令塔とされる防災庁の設置が予定されており、国土強靱化に向けた転換点になることが予想されます。東日本大震災から15年、熊本地震から10年、幾度となく乗り越えてきた過去の災害教訓を活かし、防災技術の進化と発展、防災意識の啓発を目指してまいります。

名古屋国際見本市委員会 事務局

出展対象分野

地震対策

耐震・制震技術、耐震住宅・設計、耐震補強、免震基礎、免震装置、耐震診断、耐震化等への支援制度、液状化対策、地震感知装置、緊急地震速報、飛散防止フィルム、転倒防止対策、耐震シェルター、マイタイムライン(地震時の行動計画)、起震車体験、免震車体験 など

風・水・雷害対策

豪雨予測・豪雨対策機器、雨量計、土砂災害対策、河川津波対策、水位計、排水ポンプ、止水板、防水扉・防水板、救命ポート、避雷針、雷サージの対策機器、ハザードマップ など

BCP・BCM関連

策定コンサルティング、構築支援、緊急連絡、無線システム、非常電源、太陽光発電、井戸、ディザスタリカバリ、安否確認システム・アプリ、クラウドシステム、防災DX、損害保険、防災訓練支援サービス など

ロボット関連

災害対応ロボット、災害ロボット関連の研究・開発、ドローン、マルチコプター、無人機による支援物資輸送・被災状況把握 など

避難・備蓄対策

非常食、保存食、保存用飲料、避難所関連設備・製品、要配慮者支援、帰宅困難者対策、テント・シェルター、車中泊・車中泊関連製品、簡易ベッド、非常用バッテリー、発電機、浄水器、防災リュック、携帯トイレ、ウェットティッシュ、特殊車両、救助車両、トイレ車両、災害ストレスへの支援・心のケア など

その他防災・減災・危機管理対策

火災救助対策機器(防火・消防設備、救助・救護設備・機器)、労働安全衛生対策機器(熱中症対策機器、安全・防護対策機器)、検知器、測定器、防災・安全標識、防犯対策製品(監視カメラ、警備サービス、入退室管理システム)、災害の研究、災害教訓の伝承、サイバーセキュリティ、情報危機管理 など

出展のお申込みについて

本展公式ホームページ(<https://www.lifeguardtec.com/>)よりお申込みください。

※出展に際しては、ホームページ掲載の出展規程をご了承の上、お申込みください。

公式ホームページはこちら！



全体スケジュール

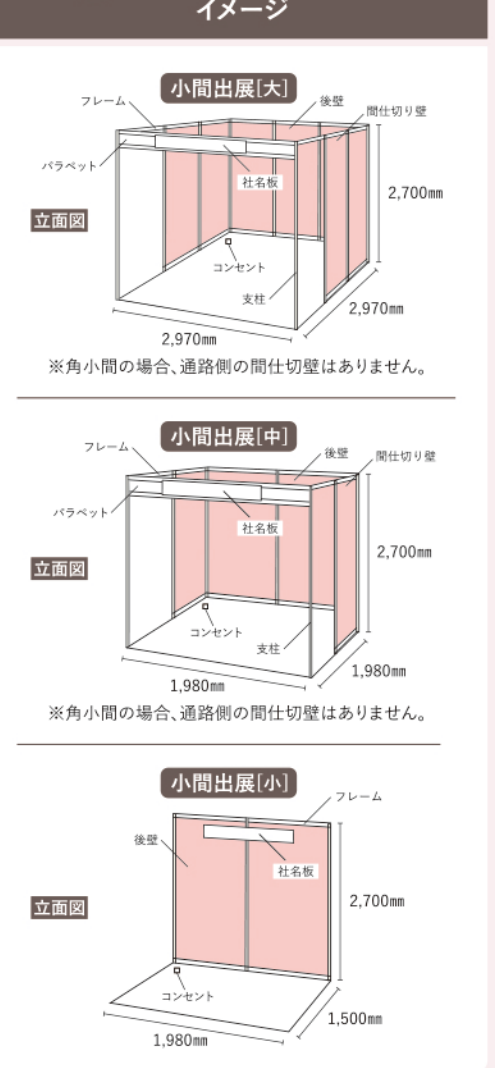
出展申込み開始	出展申込み締切	レイアウト確定	搬入	開催
2026年 3月30日	2026年 7月30日	2026年 8月中旬	2026年 11月17日~18日	2026年 11月19日~20日

出展形態と出展料金について

出展形態	出展料金	仕様
小間出展 [大]	231,000円 (税込)	間口2,970mm×奥行2,970mm×高さ2,700mm 社名板1枚、コンセント1個 1kWまでの電気使用料 ※間仕切り壁は通路から990mmは設置しません。
小間出展 [中]	154,000円 (税込)	間口1,980mm×奥行1,980mm×高さ2,700mm 社名板1枚、コンセント1個 1kWまでの電気使用料 ※間仕切り壁は通路から990mmは設置しません。
小間出展 [小]	66,000円 (税込)	間口1,980mm×奥行1,500mm×高さ2,700mm 社名板1枚、コンセント1個 1kWまでの電気使用料
土間出展	217,800円 (税込)	間口3,000mm×奥行3,000mm スペース渡し 社名板(自立式)1枚、コンセント1個 1kWまでの電気使用料 ※小間と隣接する場合は、間仕切り壁が入ります。

※お申込みは2小間まで
※お申込みは1小間まで
※お申込みは2土間から

※複数小間をお申込みの場合も、附属する備品等の数量は変わりません。



出展料金割引について

《割引は併用可、最大20%割引になります。》

- 新規出展割引 ▶▶▶ 中部ライフガードTECに初めてご出展される場合 (対象:小間出展[大]、土間出展) ▶▶▶ 出展料 **10%割引**
- 継続出展割引 ▶▶▶ 中部ライフガードTEC2025にご出展されていた場合 (対象:小間出展[大]、土間出展) ▶▶▶ 出展料 **10%割引**
- 中小企業出展割引 ▶▶▶ 中小企業基本法に規定する「中小企業者の定義」に該当する場合 (対象:小間出展[大]、小間出展[中]、土間出展) ▶▶▶ 出展料 **10%割引**

	製造業その他	卸売業	小売業	サービス業
資本金	3億円以下	1億円以下	5千万円以下	5千万円以下
従業員	300人以下	100人以下	50人以下	100人以下

※中小企業の定義 中小企業基本法第2条における中小企業の定義